

平成27年度第1回千葉市社会福祉審議会 高齢者福祉・  
介護保険専門分科会（9/2）におけるご意見への回答

項番	「宿題」の内容	対応課	対応・回答
1	将来に向けた議論の下敷きとして、高齢化率、認定者数等を第3期～第5期にわたって提示と分析について	介護保険課	・別添資料で説明。
2	給付費が計画値に収まっていることへの分析・評価について	介護保険課	・第5期の給付費合計は計画の約97%→結果的に約3%分多く保険料を頂いたが、逆に不足していた場合、第6期はサービス利用率の上昇分に加え、第5期の穴埋め分の上乗せで大幅な保険料引き上げとなったと見込まれる。結果的に大幅な増にならなかったと考えております。 ・今後も推計の精度を高めるよう務めます。
3	介護人材確保の具体的な目標値、具体的な手段について	介護保険課	・指針原案P.73-75に、考えられる施策を盛り込みました。どれだけ実現するか未知数の部分も含めて意欲的に記述させていただきました。
4	サンプリングにより個人の状態変化と利用サービスの追跡について ・認定・給付のデータ活用 ・マイナンバー活用	介護保険課	・今のシステムで必要な情報を抽出・集計することはできないため、必要に応じて予算措置を行うなど対応を検討したいと考えております。
5	認定事務のIT活用（タブレット活用）の状況報告について	介護保険課	・現場の調査員に対しタブレット用のアプリの試作版にてデモを行い、感想・意見を聴取して仕様を検討する予定です。 ・金額は現在、平成28年度予算に向けて見積りの検討中です。年度末の第3回での当分科会でご報告させていただきます。

項番	「宿題」の内容	対応課	対応・回答
6	施設整備はニーズに応えられているのかについて	高齢施設課	<ul style="list-style-type: none"> <li>第6期介護保険事業計画の達成により、国の旧参酌標準が定めていた要介護2～5の認定者数の37%に相当する総定員数を確保できる見込みです。</li> </ul>
7	夜間訪問が普及定着しない原因分析について	高齢施設課	<ul style="list-style-type: none"> <li>利用者への理解が深まっていないことが大きな原因の一つと認識しています。市はこの事業の代わりに、定額制の定期巡回・随時対応サービスの普及を目指しており、事業者の連絡会やフォーラムを開催し、周知してきたところです。今後、独自のパンフレットを作成するなど、さらにPRしていきます。</li> </ul>
8	高齢者だけの世帯（単身世帯以外）の状況把握・施策展開について	高齢福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者世帯の状況把握については、民生委員による実態調査や3年に一度実施している高齢者へのアンケート調査などを通じて行います。</li> <li>また、施策の展開については、これらの調査結果を分析するとともに、生活支援コーディネーターの配置により得られる情報などを参考に、必要な事業を検討します。</li> </ul>
9	高齢者の居住の集中化について <ul style="list-style-type: none"> <li>全国に先駆けた施策</li> <li>低所得者を政策的に誘導</li> </ul>	地域福祉課 高齢福祉課	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後の住宅政策の中で、検討するよう働きかけてまいります。</li> </ul>